

ALCA-Next未来本格型 研究開発課題

「低交流損失と高ロバスト性を
両立させる高温超伝導技術」
キックオフシンポジウム

科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業ALCA-Nextにおいて、「低交流損失と高ロバスト性を両立させる高温超伝導技術」(研究開発代表者:雨宮 尚之)が令和6年度新規未来本格型研究開発課題に決まりました。切り拓きたい未来社会の姿とともに、その実現に向けて取り組む研究開発について広く知って頂くために、キックオフシンポジウムを開催いたします。

日時 2024年6月5日(水) 13:30-17:00

場所 京都アカデミアフォーラム in 丸の内

〒100-6510 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階 TEL. 03-5252-7072
<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/facilities/campus/kaf>

プログラム (敬称略)

- 13:30-13:35 開会のあいさつ
東京大学・教授 大崎 博之
- 13:35-13:45 「研究開発課題の目指すところ」
京都大学・教授 雨宮 尚之
- ー将来のユーザとして期待される民間企業の立場からー
- 13:45-14:05 「カーボンニュートラルな電力システムを支える超伝導技術の導入」
関西電力送配電株式会社・副社長 高市 和明
- 14:05-14:25 「素形材製造におけるカーボンニュートラル達成に向けた取組みと課題」
マツダ株式会社・本社工場第3パワートレイン製造部部长 大塚 真
- ー研究開発チームの民間企業からー
- 14:25-14:45 「カーボンニュートラルに貢献する超伝導製品」
東芝エネルギーシステムズ株式会社・首席技監 萩原 剛
- 14:45-15:05 「古河電工・SPIの超伝導技術とカーボンニュートラル社会への貢献」
古河電気工業株式会社・執行役員 研究開発本部副本部長 福島 徹
- 15:05-15:20 休憩
- ー研究開発課題における取組みと応用分野の広がり可能性ー
- 15:20-15:50 「探索研究の成果と本格研究の計画ー導体からコイルへー」
京都大学・教授 雨宮 尚之
- 15:50-16:10 「SCSCケーブルコイルを適用した応用機器の設計」
新潟大学・教授 福井 聡
- 16:10-16:25 「SCSCケーブルの応用分野の広がり可能性ーフュージョンエネルギーなどー」
京都大学・教授 雨宮 尚之
- 16:25-16:55 総合討論
(モデレータ) 一般財団法人電力中央研究所・名誉特別顧問 秋田 調
- 16:55-17:00 閉会
京都大学・教授 雨宮 尚之

参加申し込み

以下のGoogle フォームから、
事前に参加申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/RuYG4S2EyrqXPty9>



参加申し込み締め切り: 2024年5月31日

Google フォームが使えない場合は、「問い合わせ先」のメールアドレス宛に以下の内容を送って下さい。

● 参加者の氏名・所属・メールアドレス

なお、会場の収容人数が限られているため、
参加申し込みをされても参加をお断りする場合があります。

問い合わせ先

京都大学 大学院工学研究科 電気工学専攻
雨宮研究室

Email: ALCA-Next-kickoff@asl.kuee.kyoto-u.ac.jp

主催

ALCA-Next未来本格型 研究開発課題
「低交流損失と高ロバスト性を両立させる高温超伝導技術」
研究開発代表者:雨宮 尚之(京都大学 大学院工学研究科 教授)

WEBページはこちら

▶ [http://www.asl.kuee.kyoto-u.ac.jp/
ALCA-Next_kickoff.html](http://www.asl.kuee.kyoto-u.ac.jp/ALCA-Next_kickoff.html)

